

目標来館者数について

1 現館の来館者数

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	直近 3 ヶ年度平均
児童文化科学館	100,617 人	101,432 人	94,263 人	98,771 人
北九州イノベーションギャラリー	66,218 人	66,316 人	90,523 人	74,352 人

2 目標来館者数の設定にあたっての参考値

「新館へのリニューアル効果」と「東田地区への移転効果」を考慮。

(1) リニューアル効果に関する参考値

<現地改築の例：名古屋市科学館>

H21：約 61 万人 ⇒ H23：約 153 万人（約 2.5 倍）

※翌年度及び直近 3 ヶ年度平均は約 130 万人（改築直後から▲15%）

<移転新設の例：福岡市科学館>

中央区舞鶴から六本松の複合商業ビル内に移転新設

H26：約 24 万人 ⇒ H30：約 116 万人（約 4.8 倍）

(2) 東田地区への移転効果に関する参考値

<東田地区博物館群の来館者数>

施設名	H30 年度来館者数	延床面積
いのちのたび博物館	484,016 人	約 17,000 m ²
環境ミュージアム	130,386 人	約 2,200 m ²

<イオンモール地域創生型商業施設「ジ・アウトレット広島」の目標来館者数>

目標年間来館者数：800 万人 ※各種報道記事より

・開業：H30.4 ・敷地面積：約 27ha ※東田地区の敷地面積：約 27ha

3 目標来館者数の設定の考え方（案）

- 「東田地区のイオンモール新施設内に移転新設」という条件に最も近い福岡市の事例を参考に、単純計算すると、98,771 人×4.8 倍=474,100 人+74,352 人（KIGS）=549,452 人⇒約 55 万人が開業初年度の来館者数見込みとなる。
- 開業効果一巡後は、名古屋市の事例から、549,452 人×▲15%=467,034 人⇒約 47 万人と推計される。
- 新科学館に隣接する「いのちのたび博物館」は、足元の実績値が約 48 万人であることから、東田地区における類似施設の集客力として、上記は妥当な水準であると考えられる。

⇒ 以上から、年間目標来館者数を 50 万人で設定する方向で考えたい。